



Check Point UTM でできる！

テレワークのセキュリティ対策

新型コロナウイルス (COVID-19) の影響で、テレワークの導入が急加速しています。しかしながら、突然の事態に戸惑っている中小企業の経営者様は多いのではないのでしょうか。

UTMを活用した中小企業様に最適なソリューションをご紹介します。



テレワークの導入における様々な課題

テレワークは **日常業務における利便性の向上** のみならず、今回のような **緊急事態** において業務を継続するための **重要な手立て** となります。しかしその反面、**セキュリティ** や **運用の手間**、**コスト** といった課題も存在します。

セキュリティ面の課題



社外ネットワークの脅威にさらされる

社内ネットワークであれば、統一的なセキュリティ管理によって社員や端末を守ることができます。しかし社外ネットワークでは、無防備なまま様々な脅威にさらされる危険性があります。

公衆Wi-Fiの危険性

公衆Wi-Fi は不特定多数が利用するため、同じWi-Fi に接続している悪意あるユーザーによって通信を傍受される危険があります。

社内に脅威を拡散

テレワークでマルウェアに感染した端末が社内ネットワークに接続すると、社内に脅威を拡散させるリスクもあります。

運用面の課題

リモートVPNの利用にはアカウント管理が欠かせません。専任の担当者が不在の中小企業においては、こうした運用の手間が導入においての大きな障害となります。運用面を考慮せずに導入した場合、不要なアカウントが削除されずに残るなど、新たなセキュリティリスクに繋がる場合もあります。

コスト面の課題

リモートVPNの利用には、専用のアプライアンスやサービスの新規導入、あるいは既存機器への追加ライセンス購入といったコストが必要となる場合があります。予算の限られる中小企業では、利用規模に合わない仕様で機器やサービスを選定してしまうかもしれません。

解決方法は？ ▶

Check Point UTM には リモートVPN機能が 標準搭載!

社外から **安全な接続** を
確立します。

 Check Point®
SOFTWARE TECHNOLOGIES LTD.



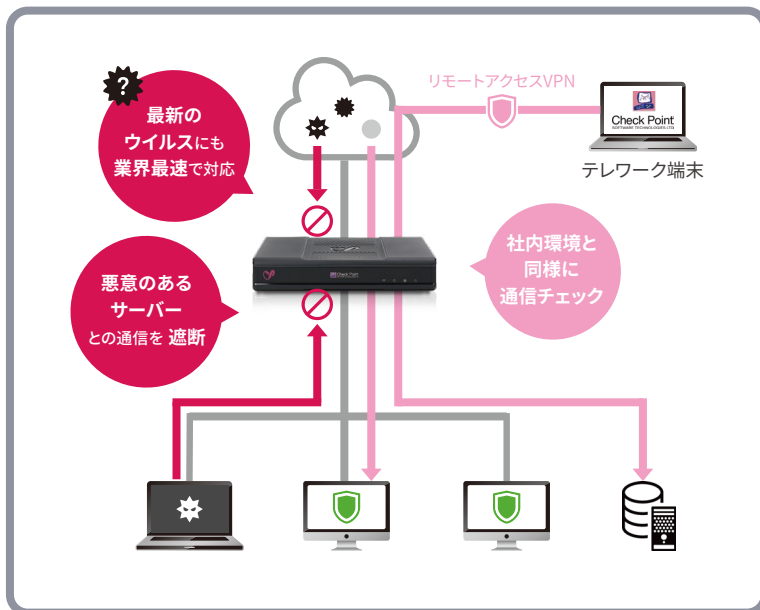
中小企業に対して最適解となるテレワーク環境を提供

解決! セキュリティ面の課題

Check Point UTM は、インターネットVPN 接続も可能なセキュリティ対策製品です。Check Point UTM に標準搭載されている「リモートアクセスVPN」機能を利用すれば、社内環境と同様に通信がチェックできるため、接続端末をインターネット上の脅威から保護します。

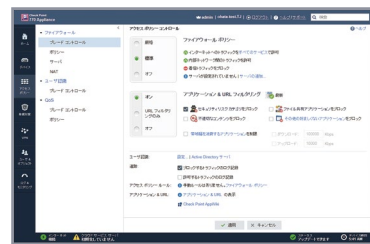
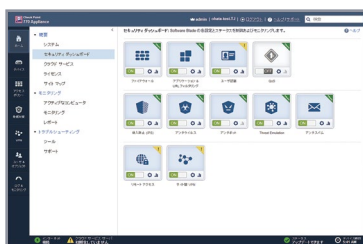
UTMとは?

UTM とは、Unified Threat Management の略で、日本語では「統合脅威管理」と呼びます。様々な脆弱性を突いてくる脅威に対抗するためには、**複数のセキュリティ機能** が必要です。一般的に利用されるファイアウォールは通信のアドレスと種類だけで防御しているため、通信の内部にマルウェアが仕込まれているかどうかまではチェックできません。UTM は **通信の内容までチェック** するため、**ファイアウォールを通過してしまう攻撃もブロック** することができます。



解決! 運用面の課題

Check Point UTM は、ほとんどの設定を Web GUI から行うことが可能です。シンプルで操作性のよい Web GUI により、専任の担当者のいない中小企業様にも運用が可能です。



解決! コスト面の課題



Check Point UTM では十分な同時接続数のリモートVPNライセンスが標準で提供されています。UTM である同モデルであれば、「リモートアクセスVPN」機能以外にも各種のセキュリティ対策に対応します。リモートVPNの課題だけでなく、オフィスのゲートウェイセキュリティを1台の UTM に集約することで、高いコストパフォーマンスのもとセキュアな環境をオフィスと社外で実現することが可能です。

お問い合わせはこちらから